

京都大学病院からのお知らせ

当院では、狭心症や心筋梗塞の治療として冠状動脈バイパス術を受ける患者さんに対して、新しい再生医療に関する臨床試験を実施しています。通常のバイパスに追加して、バイパスが出来ない部分に血管新生を促す薬剤を滲み込ませたゼラチンハイドロゲルシートを貼り付ける治療であり、この安全性と有効性を検証するものです。

本研究に関心のある患者さんには担当医から詳しい説明があり、患者さんの自由意思に基づいて参加されるかどうか決定されます。参加にあたっては、患者さん個人に関する情報(氏名など)が、外部に公表されることは一切ありません。また、この研究の参加はいつでも拒否でき、それによる不利益は一切生じません。また、不参加の場合にも、通常の治療が行われます。

わからないこと・心配なことがありましたら、いつでも当院担当医師または事務局までご相談下さい。

* * *

臨床試験名称

生体内吸収性高分子担体と塩基性線維芽細胞増殖因子を用いた虚血性心疾患に対する心筋再生治療の安全性に関する臨床試験

研究責任者 坂田 隆造 (京都大学 名誉教授)

治験責任者 南方 謙二 (京都大学心臓血管外科 講師)

事務局：京都大学医学部附属病院 心臓血管外科教室

京都市左京区聖護院川原町 54

TEL 075-751-3780

当院担当医師： 南方 謙二

升本 英利

西尾 博臣

